

現職教員特別参加制度での JICA 海外協力隊へのご参加を検討していた方必見！

現職教員特別参加制度は、公立学校、国立大学附属学校、公立大学附属学校、私立学校および学校設置会社が設置する学校の教員が現職の身分を保持したまま JICA 海外協力隊（青年海外協力隊、シニア海外協力隊、日系社会青年海外協力隊、日系社会シニア海外協力隊）へ参加するための制度で、毎年春募集のみに募集します。

ここでは、実際に日本で教員として教壇に立ち、そして「JICA 海外協力隊によって、自分の経験を広げ、教員としての活動に役立てたい」という思いから応募に至ったお二人を紹介します。学校現場には現職教員特別参加制度等で JICA 海外協力隊に参加した数多くの先生方が立っています。

[「教育の本質を見つめ直し、日本での教育に役立たせる」－JICA 海外協力隊「現職教員特別参加制度」参加教員の体験談 | 教育新聞 \(kyobun.co.jp\)](#)



現職教員特別参加制度は春募集のみとなります。明日から5月までの間に、本制度について以下4回のオンライン説明会を予定しています。

ご希望の方はこちらより登録ください。→[各種説明会情報 | JICA 海外協力隊](#)

- 2024年3月16日（土）10時～11時半
- 2024年3月27日（水）19時～20時半
- 2024年4月14日（日）10時～11時半
- 2024年5月24日（金）19時～20時半